

第7款 商 工 費

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
<p>1 商工業費</p> <p>2 商工業振興費 (P158)</p>	<p>円</p> <p>4,032,053,000 (4,391,615,000)</p>	<p>円</p> <p>3,968,076,434 (4,323,257,680)</p> <p>決算額の財源 内訳 使用料及び手数料 1,700,380 国庫支出金 277,372,639 財産収入 6,355,310 繰入金 9,310,000 諸収入 2,034,552 府債 1,982,000,000 一般財源 1,689,303,553</p>	<p>京都地域力ビジネス支援事業 (企画参事)</p>	<p>1 施策の趣旨等 府民自身がビジネスの手法により新しい仕事や働き方で地域課題を解決する「京都地域力ビジネス（京都ちーびず）＝京都式ソーシャル・ビジネス」を普及・推進することにより、継続的なまちづくりを支援し、地域の活性化を図る。</p> <p>指標：地域力再生交付金支援件数 目標：43件 実績：35件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 府民協働による京都地域力ビジネス普及事業</p> <p>ア ちーびず推進員支援事業 地域力ビジネスの先駆的団体等にちーびず推進員を配置し、府民と民間団体の協働による応援プラットフォームを構築し、コーディネートや実践的支援により府全域に広くちーびず手法を普及した。 推進員 10人配置 相談件数 2,045件</p> <p>イ ちーびずカタログ発信事業 府民アクションに基づく地域力ビジネスから生まれた製品やサービスを集約し、効果的な広報で市場開拓・顧客獲得を目指すためカタログを発行した。 発行回数 10回</p> <p>ウ 京都府庁ちーびずプラザ設置事業 ちーびず製品・サービス等のアピール・販売促進のほか、庁内横連携して先駆的なちーびずを学ぶ・交流・マッチングの場として活用できるちーびずプラザを設置した。 ワークショップ交流会開催件数 27件 参加者数 551人</p> <p>(2) 応援ネットワークによる運営支援 ちーびずを継続的に支援するため、地域力ビジネスに取り組む団体等の交流・マッチングの場として応援カフェ等を開催するとともに、専門家の派遣によるハンズオン（伴走型）支援を実施した。 応援カフェ等の開催件数 14件 参加者数 317人 ハンズオン支援件数 157</p> <p>(3) 地域力再生プロジェクト支援事業交付金（地域力ビジネスプログラム） 継続的なまちづくりにつながる新たな取組を創出するため、府民自身がビジネスの手法を用いて地域課題の解決に向けて取り組む実践活動に対して助成した。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																					
	円	円		<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="text-align: right;">件数</td> <td style="text-align: right;">金 額</td> </tr> <tr> <td>環境保全活動</td> <td style="text-align: right;">1 件</td> <td style="text-align: right;">166,000円</td> </tr> <tr> <td>子育て支援活動</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">3,829,000</td> </tr> <tr> <td>共助型福祉活動</td> <td style="text-align: right;">7</td> <td style="text-align: right;">5,279,000</td> </tr> <tr> <td>地域産業おこし</td> <td style="text-align: right;">12</td> <td style="text-align: right;">5,758,000</td> </tr> <tr> <td>地域商業の活性化</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td style="text-align: right;">4,700,000</td> </tr> <tr> <td>農村・都市交流活動</td> <td style="text-align: right;">1</td> <td style="text-align: right;">321,000</td> </tr> <tr> <td>地域文化活動</td> <td style="text-align: right;">1</td> <td style="text-align: right;">94,000</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">35</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">20,147,000</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 20px;">3 執 行 額 56,186,252円 (うち交付金 34,631,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 京都府雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るための企業の立地促進に関する条例及び京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例に基づき、税の特例措置や低利融資制度と併せて、補助制度の効果的な活用により、地域特性に応じた戦略的な企業誘致及び雇用創出を推進する。</p> <p style="margin-left: 40px;">指標：誘致件数 目標：45件 実績：61件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都産業立地戦略21特別対策事業 地域特性に応じた企業誘致を促進するため、企業の施設整備や地元雇用に対して助成した。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>交 付 企 業 数</td> <td style="text-align: right;">33企業</td> </tr> <tr> <td>交 付 額</td> <td style="text-align: right;">1,574,163千円</td> </tr> <tr> <td>投下固定資産額</td> <td style="text-align: right;">24,611,851</td> </tr> <tr> <td>新規地元雇用者数</td> <td style="text-align: right;">468人</td> </tr> </table> <p>(2) 伝統と文化のものづくり産業振興補助事業 伝統と文化のものづくり産業の集積や、府内での新規企業立地を促進するため、企業の施設整備や地元雇用に対して助成した。</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>交 付 企 業 数</td> <td style="text-align: right;">2 企業</td> </tr> </table>		件数	金 額	環境保全活動	1 件	166,000円	子育て支援活動	7	3,829,000	共助型福祉活動	7	5,279,000	地域産業おこし	12	5,758,000	地域商業の活性化	6	4,700,000	農村・都市交流活動	1	321,000	地域文化活動	1	94,000	計	35	20,147,000	交 付 企 業 数	33企業	交 付 額	1,574,163千円	投下固定資産額	24,611,851	新規地元雇用者数	468人	交 付 企 業 数	2 企業
	件数	金 額																																							
環境保全活動	1 件	166,000円																																							
子育て支援活動	7	3,829,000																																							
共助型福祉活動	7	5,279,000																																							
地域産業おこし	12	5,758,000																																							
地域商業の活性化	6	4,700,000																																							
農村・都市交流活動	1	321,000																																							
地域文化活動	1	94,000																																							
計	35	20,147,000																																							
交 付 企 業 数	33企業																																								
交 付 額	1,574,163千円																																								
投下固定資産額	24,611,851																																								
新規地元雇用者数	468人																																								
交 付 企 業 数	2 企業																																								
			京都産業立地促進事業 (産業立地課)																																						

			<p>「企業の森・産学の森」事業 (ものづくり振興課) (染織・工芸課)</p>	<p>交 付 額 45,219千円 投下固定資産額 294,796 新規地元雇用者数 3人</p> <p>(3) 市町村企業立地基盤整備事業費補助金 交付町村名・交付額 宇治田原町・17,106千円、南山城村・16,599千円 内 容 宇治田原町・工場用地までの道路築造及び上下水道の整備 南山城村・工場用地への簡易水道敷設</p> <p>(4) 企業立地促進開拓員設置運営事業 企業情報の収集、戦略的な企業誘致を促進するため、本社機能が集中する首都圏に企業立地促進開拓員を設置し、企業訪問等の誘致活動を実施した。 新規訪問企業数 660社 延べ訪問企業数 668</p> <p>3 執 行 額 1,678,041,480円 (うち補助金 1,655,652,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業21を通じた産産・産学連携グループの創出・育成により、新たな事業展開、国内外への販路開拓を後押しし、新たな産業文化を創生する。 指標：プロジェクト創出件数 目標：20件 実績：25件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「企業の森・産学の森」推進事業 高付加価値の製品・サービスを創出し、新たな産業文化を創生する産産・産学連携グループ(=企業の森・産学の森)の形成から、製品等の試作・研究開発、実用化に向けた市場開拓、生産設備投資等を一環して支援する助成事業を実施した。 交付件数 23件 交付額 393,171千円</p> <p>(2) 中小企業共同型ものづくり支援事業(シェアリング事業) IoT等による中小企業連携・一体化(受注・設計・生産進捗管理等の情報、工作機械等の共有化)を促進し、中小企業の生産性・競争力アップを支援する助成事業を実施した。 交付件数 5件 交付額 139,999千円</p> <p>(3) 京都「新文化産業」強化支援事業 伝統産業の事業者又はグループによる販路開拓や商品開発等に繋がる取組を支援する助成事業を実施した。 交付件数 16件 交付額 7,500千円</p>
--	--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業</p> <p>(生活衛生課 ものづくり振興課 人材確保推進室 観光企画室)</p>	<p>(4) 京都イノベーション創出ネットワーク運営事業 公益財団法人京都産業21が運営する「京都イノベーション創出ネットワーク」による共同研究プロジェクトの創出支援や研究開発サポート体制を構築する事業に対して助成した。 会員企業数 220社 実施事業：特許調査、市場動向調査、システム運用保守等 交付額 23,500千円</p> <p>(5) 健康創出産業振興事業 中小企業との健康創出産業分野への進出やウエルネスベンチャーの育成を支援するため、京都大学・京都府立医科大学等の関係大学、府、京都市等で構成する「京都ウエルネス産業コンソーシアム」が実施するコンソーシアム共同研究交流支援事業に対して助成した。 実施事業数 2事業 交付額 1,000千円</p> <p>3 執 行 額 565,170,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業21及び京都府中小企業団体中央会を通じて、京都経済の原動力である中小企業の成長・発展に向け、製造業から小売サービス業までを対象に、オール京都で組織する中小企業応援隊等が、事業計画策定段階から本格展開まで伴走型により一貫支援を行う。 指標：事業創生、研究開発、販路開拓、事業化に伴う設備投資の取組件数 目標：46件 実績：49件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業 自社独自の強みを活かし、新商品・新サービス・新ビジネスモデル等の開発や新分野進出等の新規事業に取り組む中小企業等を対象に、支援メニューをパッケージ化し、各企業に応じた最適な育成メニューを提供することにより、事業計画の策定から設備投資まで、あらゆる段階からのチャレンジを支援した。</p> <p>ア 事業創生コース 新規事業計画の見極めのための市場調査等に要する経費の一部を助成した。</p> <p>イ 事業化促進コース 試作品・サービス等の開発、テスト販売等による本格的な市場調査等に要する経費の一部を助成した。</p>

			<p>丹後・知恵のものづくりパーク機能強化事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>ウ 本格的事業展開コース 実用化に向けた応用研究・生産技術開発、生産・販売・サービス提供のための設備の導入に要する経費の一部を助成した。 交付件数 49件 交付額 403,378千円</p> <p>(2) R&D集積形成促進事業 京都イノベーションベルト構想の推進のため、「けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)」に拠点を設置する大学等研究機関や中小企業などが取り組む研究開発の加速化・早期事業化に対して助成した。 交付件数 12社 交付額 8,067千円</p> <p>(3) 京都府公衆浴場設備改善事業 公衆衛生の維持及び増進に不可欠な公衆浴場の経営を支援するため、浴場業用の設備改善に対して助成した。 交付件数 11件 交付額 5,000千円</p> <p>(4) 旅館等受入環境整備事業 旅館等の宿泊施設の経営を支援するため、訪日外国人観光客の受入等に要する施設改修に対して助成した。 交付件数 2件 交付額 3,050千円</p> <p>(5) 労働生産性向上推進事業 中小企業等の労働生産性向上を支援するため、人手不足に対応するための労働生産性向上に資するIoTツールの導入等に対して助成した。 交付件数 31件 交付額 19,008千円</p> <p>3 執行額 438,502,519円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 府北部地域におけるものづくり産業の支援を担う中核拠点として、「丹後・知恵のものづくりパーク」の機能を強化し、地域の課題である製造業の人材育成・確保等を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 「丹後・知恵のものづくりパーク」の改修を行い、オープンイノベーションの更なる促進や時代に即した人材育成環境の整備など、中小企業支援機能を拡充した。</p> <p>(1) 新産業創出に向けた交流スペースを整備 (2) VR技術を活用した疑似操作体験システムやCADシステムなど、地域の中小企業が持つ課題の解決や技術の高度化を支援する人材育成環境を整備</p> <p>3 執行額 127,000,000円 (うち備品購入費 59,863,860円) 補助金 58,796,788)</p>
--	--	--	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業 (経済交流課)</p> <p>伝統産業統合支援事業 (染織・工芸課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の開設及び外航クルーズの誘致に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進することにより、京都舞鶴港のゲートウェイ機能の強化を図る。</p> <p>指標：コンテナ取扱量 目標：15,000TEU 実績：13,326TEU</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) コンテナ15,000TEU実現事業 航路の拡充、貿易の拡大等を図るため、一般社団法人京都舞鶴港振興会が行うポートセールス等の事業に対して助成した。</p> <p>ア コンテナ貨物等の集荷及びポートセールスの実施 コンテナ取扱量 平成30年 13,326TEU</p> <p>イ 京都舞鶴港トライアル利用促進特別支援事業の実施 北近畿に立地する事業者を中心に外国貿易貨物の京都舞鶴港でのトライアル利用を促すため、貿易取扱事業者の取扱コンテナに対して助成した。 支援状況 12,708TEU</p> <p>ウ 港湾関連用地等への企業誘致の強化 港湾関連用地等へ企業を誘致するため、関連市と連携し、企業訪問活動を実施した。</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 日韓露国際フェリー航路の利用拡大を図るため、貿易取扱事業者の取扱貨物に対して助成した。 支援状況 1,264TEU相当分</p> <p>(3) 国際クルーズ誘致事業 京都舞鶴港、小樽港、伏木富山港、秋田港、境港の5港で組織する「環日本海クルーズ推進協議会」による海外船社幹部招請の共同プロモーション等を実施した。 寄港回数 25回 旅客数 42,000人</p> <p>3 執 行 額 124,608,252円 (うち補助金124,597,668円)</p> <p>1 施策の趣旨等 伝統産業の生産基盤を支える織物産地等における設備投資を支援する。</p> <p>指標：支援件数 目標：180件 実績：190件</p>

			<p>北部産業活性化推進事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>2 施策の実施状況 伝統産業の中小企業や産地組合が実施する商品開発・生産体制の強化等に必要生産設備の新設・改修、伝統的技法に基づく製造に必要な道具類の確保等に対する助成を行った。 交付件数 190件 交 付 額 120,251千円</p> <p>3 執 行 額 120,251,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 「北部産業創造センター」及び「丹後・知恵のものづくりパーク」を核に、北部地域における中小企業の技術の高度化やものづくり人材の育成、新分野展開に向けた取組等を支援することにより、北部地域の産業振興を推進する。</p> <table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>指 標</td> <td>目 標</td> <td>実 績</td> </tr> <tr> <td>技 術 相 談 件 数</td> <td>500件</td> <td>645件</td> </tr> <tr> <td>機 器 貸 付 件 数</td> <td>720</td> <td>829</td> </tr> <tr> <td>人材育成研修の延べ受講者</td> <td>1,000人</td> <td>2,922人</td> </tr> </table> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 北部産業創造センター推進事業 中丹地域をはじめとする北部ものづくり企業の活性化を図るため、「北部産業創造センター」において、中小企業の技術力の強化・高度化への支援を実施した。 企業相談実施数 458件 各種機器の貸付 829 各種機器及び技術開発に関する中小企業向けセミナーの開催 44回 延べ684人</p> <p>(2) 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業 丹後地域の地場産業の一層の成長と次世代の産業振興を図るため、「丹後・知恵のものづくりパーク」において、ものづくり人材の育成・確保や中小企業の総合支援を行い、丹後地域をはじめとする北部地域の産業振興を推進した。</p> <p>ア 京都・丹後ものづくり等人材育成推進事業 技術連携やネットワーク強化など多様な手法により、地域の企業ニーズに即したものづくり技術者の育成とその高度化など、人材育成のための各種研修等を実施した。</p> <p>(ア) 丹後基盤技術担い手育成事業 金属熱処理技術基礎研修等 23講座 延べ 336人</p> <p>(イ) 研修実施支援事業 シーケンス制御研修等 18 〳 1,423</p> <p>(ウ) 人材育成確保・流入促進事業 ものづくり基礎技術習得研修等 3 〳 479</p>	指 標	目 標	実 績	技 術 相 談 件 数	500件	645件	機 器 貸 付 件 数	720	829	人材育成研修の延べ受講者	1,000人	2,922人
指 標	目 標	実 績														
技 術 相 談 件 数	500件	645件														
機 器 貸 付 件 数	720	829														
人材育成研修の延べ受講者	1,000人	2,922人														

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>商店街創生センター総合支援事業 (中小企業総合支援課)</p>	<p>イ 丹後・知恵のものづくりパーク運営費等補助金 拠点の管理運営及び人材育成会議等に要する経費について、運営主体である公益財団法人京都産業21に対して助成した。</p> <p>3 執 行 額 104,197,845円 (うち補助金 63,691,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 商店街の活性化を図るため、商店街創生センター職員が府内商店街を訪問し、商店街カルテをもとに商店街の特性に応じた施策を実施することで地域と連携したまちづくりを支援する。</p> <p>指標：特徴のある事業に取り組む商店街数 目標：130箇所 実績：116箇所</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 商店街創生センターによる支援 ア 創生商店街支援事業 商店街の課題・特性に応じた活性化モデルを創出するため、創生商店街の支援団体の取組や空き店舗の活用に対して助成した。 交付件数 10件 交 付 額 32,682千円 イ テーマ設定型商店街応援事業 商店街の課題の克服や強みの伸長を図るため、自らが設定したテーマに基づく活性化策の実現に向けた取組に対して助成した。 交付件数 15件 交 付 額 14,496千円 ウ 商店街にぎわい施設・設備整備事業 人々が集い「交流する」商店街づくりに向けた商店街の誘客・賑わい創出等を図るため、街路灯等の整備に対して助成した。 交付件数 24件 交 付 額 30,971千円 エ 商店街アイデア実現プロジェクト事業 商店街の活性化を図るため、民間団体のアイデアによる商店街のにぎわい創出や来街者の増加を図る事業に対して助成した。 交付件数 12件 交 付 額 2,184千円</p>

			<p>オ 新しい商店街づくり連携支援事業 新しい商店街づくりを支援するため、店舗の空洞化が著しい中心市街地商店街において、行政・地域の諸団体・企業及び住民等と連携した中心市街地の広域的な商業活性化に取り組む事業に対して助成した。 交付団体 京都府商店街振興組合連合会 交付額 4,500千円</p> <p>(2) 商店街創生センター運営事業 府内300商店街の「商店街カルテ」をもとに、商店街ごとの成り立ちや課題等を把握した上で、センター職員が商店街を訪問し、企画・事業づくり、情報発信、補助金活用等による支援を実施した。 訪問回数 延べ437回 情報発信 商店街等の情報をHPやSNS等で発信</p> <p>(3) CMO創設への支援 CMO（京都地域商業再生機構）による地域の関係者と連携した新しいコミュニティ再生の取組に対して助成した。 交付団体 株式会社白川まちづくり会社 交付額 5,666千円</p>	<p>3 執行額 102,171,703円 (うち補助金 90,499,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業21を通じて、小規模企業の製造現場で発生している、人手不足等に起因する生産上の課題を解決する取組を支援し、生産性の確保・向上を図る。 指標：生産性向上への取組件数 目標：20件 実績：28件</p> <p>2 施策の実施状況 生産性の確保・向上に向けて必要な設備投資等に対して助成した。 交付件数 28件 交付額 97,441千円</p> <p>3 執行額 97,440,541円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 伝統産業の若手職人を育成するため、新たなものづくりが生まれる場として「京都職人工房」を運営するとともに、試作開発、国内外の販路開拓までを伴走型で一貫支援する。</p>
		<p>小規模製造業設備投資等支援事業 (ものづくり振興課)</p>		
		<p>次世代職人育成事業 (染織・工芸課) (産業立地課)</p>		

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>指標：マーケットイン型産業への変革を推進するための支援件数 目標：200件 実績：195件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 職人工房の展開 若手職人等へ活動の場を提供することにより、異分野との交流促進、商品の試作や国内外の販路開拓機会の創出を支援した。</p> <p>ア 京都職人工房・西陣 若手職人等の作品や技術を発信できる場として、堀川団地の空き店舗を活用し、作品の展示会や制作実演、伝統工芸に関するワークショップなどを実施した。 展示会等開催数 21回</p> <p>イ 京都職人工房・新光悦村 京都新光悦村にて、移動可能な職人工房2台を活用し、「京都新光悦村秋まつり2018」において、工芸品の展示、制作教室等を実施した。</p> <p>ウ 京都職人工房・丹後 織物の各製造工程に精通した多能工職人を育成する人材育成研修及び丹後ちりめんを素材としたインテリア商品開発を行うものづくり研修を実施した。 受講者数 延べ409人</p> <p>エ 京都職人工房・KRP 工芸職人とハイテク産業との交流を図るため、シェアオフィスの活用による研修プログラムを実施した。 プログラム数 7件 参加者数 延べ50人</p> <p>(2) 次世代職人新商品づくり支援事業 次代を担う職人が挑戦する異業種交流を通じた新たな商品の試作開発に対して助成した。 交付件数 42件 交 付 額 9,062千円</p> <p>(3) 京ものクオリティ市場創出事業 国内外での販路開拓を目指す事業者が、国内外の市場に精通したプロデューサー等との連携のもと、東京の百貨店等での販売スペースの設置、海外の販売代理店を通じたマーケット開拓、マーケットニーズを踏まえた商品開発の支援や中国市場向けEコマースを活用した販路開拓を実施した。 支援件数 71件</p> <p>(4) クラフトアワード・ウィークの開催 伝統工芸を礎とする新たなマーケットの醸成と次世代のものづくりの推進を図るため、若手職人の商品コンテストや展示販売会を実施した。</p>

			<p>次世代地域産業推進事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>ア クラフト・コンペティション 対象企業(グループ)数 68組</p> <p>イ KOUGEI NOW 若手職人らの商品を中心とした展示販売会を開催 開催期間 平成31年3月7日～9日 開催場所 ホテルカンラ京都 出展者数 75事業者 来場者数 2,085人</p> <p>3 執行額 90,940,502円 (うち委託料 48,005,001円 補助金 35,362,000)</p> <p>1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業21を通じて、iPS、AI等、今後の経済成長に不可欠な最先端技術分野において、国の研究機関や大学、中小企業、ベンチャー等が参画する産学公連携プロジェクトを育成し、オープンイノベーションの更なる推進により、新産業の創出、府内経済の活性化を図る。</p> <p>指標：プロジェクト創出件数 目標：5件 実績：8件</p> <p>2 施策の実施状況 iPS、AI等の最先端技術を用いるプロジェクトの育成、事業化促進の取組に対して助成した。</p> <p>交付件数 8件 交付額 74,950千円</p> <p>3 執行額 74,950,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 「けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)」への、多彩な共同研究プロジェクト集積等を目的とした取組を推進する。</p> <p>指標：KICKにおける共同研究プロジェクト数 目標：20件 実績：24件</p> <p>2 施策の実施状況 (1) KICKへのプロジェクト等の集積を促進するため、国内外の研究者をはじめ企業や大学等に対するプロモーションを実施した。</p>
			<p>けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)」への、多彩な共同研究プロジェクト集積等を目的とした取組を推進する。</p> <p>指標：KICKにおける共同研究プロジェクト数 目標：20件 実績：24件</p> <p>2 施策の実施状況 (1) KICKへのプロジェクト等の集積を促進するため、国内外の研究者をはじめ企業や大学等に対するプロモーションを実施した。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト事業 (経済交流課)</p>	<p>プロジェクトの集積数 24件</p> <p>(2) KICKについて、公益財団法人京都産業21への無償貸付を行い、その管理運営を助成するとともに、現行機能の維持・回復に必要な修繕等を実施した。</p> <p>3 執 行 額 73,883,628円 (うち 工事請負費 24,145,499円) 補 助 金 45,187,225)</p> <p>1 施策の趣旨等 世界各都市に創設する「京都倶楽部」を中心に、上海ビジネスサポートセンター、ジェトロ海外事務所等による海外ネットワークを確立し、海外販路開拓や外資誘致等を戦略的に推進する。</p> <p>指標：海外販路開拓成約件数 目標：100件 実績：199件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「京都倶楽部」創設・育成事業 京都出身者等を中心に世界各都市に創設した「京都倶楽部」のネットワークを活用し、現地の情報収集や京都情報の発信を行った。 設立都市 ニューヨーク、シアトル、ロサンゼルス、台北、高雄、香港、北京、上海、蘇州、深圳、ソウル、クアラルンプール、シンガポール、バンコク、ハノイ、ミラノ、フィレンツェ、ミュンヘン、パリ、ロンドン</p> <p>(2) B to B商談会・展示会開催事業 海外各地においてB to B商談会の開催や大型展示会へのブース出展を行った。 (対象国) 中国、シンガポール、タイ、マレーシア、イギリス、イタリア、フランス、アメリカ 成約件数：44件</p> <p>(3) 海外京都物産展開催事業 『京都倶楽部』等のネットワークから得た海外の情報を活用し、戦略的に重要なアジア・欧米諸国にて、京都物産展やビジネス商談会を開催した。 (対象国・地域) 中国、香港、台湾、シンガポール、タイ、イギリス、イタリア、ドイツ、フランス、アメリカ 成約件数：73件</p> <p>(4) 越境EC推進事業 海外向けネットショップを活用し、中国を中心としたアジア富裕層に伝統工芸品等京の逸品を紹介・販売した。 販売額：36,000千円</p>

			<p>京都クロスメディアパーク整備事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>(5) 上海ビジネスサポートセンター事業 対日投資促進、京都産品の販路開拓、観光インバウンド促進のための中国拠点として、府内中小企業への伴走型支援を実施した。 設置場所 中国・上海市 成約件数：45件</p> <p>(6) 海外ビジネスサポートセンター事業 海外展開に取り組む企業の個別支援やバイヤー招聘による商談会等の実施により、市場開拓を促進した。 設置場所 公益財団法人京都産業21内 成約件数：37件</p> <p>(7) ジェトロ京都運営事業 オール京都（府・市・商工会議所等）でジェトロ京都貿易情報センターの運営を支援するとともに、府内企業の貿易相談対応や海外進出支援、海外販路開拓（商談会、セミナー開催等）を実施した。</p> <p>3 執行額 69,758,130円 (うち補助金 69,652,500円)</p> <p>1 施策の趣旨等 映像を核としたクロスメディア産業の育成と府内への波及を図るため、産学公で設置した「京都クロスメディアパーク推進会議」のもと、拠点の整備、人材育成、国際ネットワークの形成、府内に波及効果をもたらす事業を総合的に展開する。 指標：映画・コンテンツ産業を担う若手クリエイターの育成人数 目標：80人 実績：97人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 産学連携拠点整備事業 人材育成・技術承継・産学共同研究開発・中小ベンチャー育成支援等の機能をあわせ持つ一大メディア産業拠点である「京都クロスメディアパーク」の形成に向け、産学公により設置した京都クロスメディアパーク推進会議により、協議・情報交換等を行うとともに、「ビジネス構築」「共同研究」のためのシンポジウムを開催した。</p> <p>(2) デジタルリマスター推進事業 フィルム等で保存されている優れた映像資産の保全と利活用により新たな産業を創出するため、デジタル化や修復を行う人材育成事業を実施した。 育成者数 10人</p> <p>(3) クロスメディアクリエイター人材育成事業 映画・映像、ゲーム等のクリエイターの制作活動支援等を通じて、コンテンツ産業を担う若手クリエイターの育成事業を実施した。 育成者数 87人</p>
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>ア KYOTO CMEX 2018開催事業 京都が持つポテンシャルを国内外に発信するとともに、クリエイターの国際的な交流、次世代のコンテンツ産業を支える人材育成等を推進するため、オール京都のコンテンツ振興イベントを開催した。 開催時期 平成30年5月～平成31年3月 開催場所 東映京都撮影所、松竹撮影所、東映太秦映画村、京都文化博物館 ほか 参加者数 約121,900人</p> <p>イ 京都太秦シネマフェスティバル開催事業 太秦を基盤とした「コンテンツコミュニティ」の形成を図るため、子ども映画製作ワークショップ、歴史創作コンテンツファンが集い交流するイベント等を開催した。 開催時期 平成30年10月20日、11月17日～18日 開催場所 東映太秦映画村 参加者数 約7,700人</p> <p>ウ Bit Summit 6th 日本のインディーゲームを京都から世界に発信するため、ゲーム開発チームによるブース出展、ゲームクリエイター等による講演・パネルディスカッションを開催した。 開催時期 平成30年5月12日～13日 開催場所 みやこめっせ（京都市勧業館） 参加者数 約10,700人</p> <p>エ 京都eスポーツサミット2019 Spring 世界的に注目されている「eスポーツ」関連のイベントを府内ゲームメーカーなどの参画のもと開催し、ゲーム産業関連の情報発信などを実施した。 開催時期 平成31年3月9日 開催場所 京都リサーチパーク 参加者数 約300人</p> <p>(4) 国際ネットワーク形成事業 京都ヒストリカ国際映画祭において国内外の関連する取組との連携強化及びネットワーク形成を図り、多彩なゲストによるトークショーを行うとともに、東京国際映画祭と連携したマスターズセッションを実施した。 開催時期 平成30年10月27日～11月4日 開催場所 京都文化博物館 参加者数 約2,300人</p> <p>(5) 映像産業等による府内活性化事業 コンテンツの活用による地域活性化と他産業への波及促進を図るため、「ロケスポット京都」運営事業においてオール京都体制で府内ロケ地の情報を一元的に発信した。 ロケ地登録数 496件</p>

			<p>匠の公共事業 (染織・工芸課) (観光企画室)</p>	<p>3 執行額 43,918,820円 (うち委託料 12,971,000円) 分担金 30,000,000)</p> <p>1 施策の趣旨等 京都の和装・伝統産業は、日本の文化を支え、世界に誇りうる府民共有の財産であることから、京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり(人材育成・技術継承、新たなものづくりの推進、需要基盤形成のための普及啓発)を積極的に推進する。</p> <p>指標：職人さん延べ雇用人数 目標：3,000人 実績：2,540人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) ひとつづくり 京都未来の匠「技の継承」事業 京の名工等と若手職人が協働して行う祇園祭や社寺等の貴重な文化資料の復元新調事業に対して助成した。 交付件数 7件 交付額 7,810千円 事業内容 御霊神社羽子板絵馬の復元ほか</p> <p>(2) 仕事づくり 「京の職人さん」仕事づくり推進事業 職人の仕事づくりを推進するため、伝統産業の技を活かした記念品の制作や実演等を実施した。 実雇用人数 310人(延べ雇用人数 2,540人)</p> <p>(3) 環境づくり ア 「きものの似合うまち・京都」づくり推進事業 「きものの似合うまち・京都」の定着と和装需要の拡大を促進するため、「きものパスポート」を発行した。 パスポート発行部数 5万部、パスポート特典件数 450件 イ 若年者きものライフスタイル推進事業 若年者を対象としたきもの着付け体験やきもの姿での街歩きの取組を支援した。 交付件数 1件 交付額 500千円 ウ 「京の伝統・食と文化」魅力発信事業 府内地場産品の普及宣伝及びその需要開拓を図るため、府内の異業種の組合等が共同で開催する物産展に対して助成した。 開催期間 平成30年9月12日～18日 開催場所 大丸京都店 出店数 76社(工芸26社、食品50社)</p>
--	--	--	--	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p style="text-align: center;">参加者数 297,911人</p> <p>3 執 行 額 44,369,353円 (うち補助金 27,610,000円) (うち負担金 9,000,000)</p> <p>1 施策の趣旨等 人口減少社会において、暮らしの利便性向上、産業の生産性の向上にはロボット、AI、IoT等の次世代技術の開発が不可欠であり、ベンチャーや中小企業等が共同で利用できる技術実証拠点を整備することで開発を支援・推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）に、研究開発用ROS（ロボット・オペレーティング・システム）対応走行ロボットや、技術開発に必要な自律ロボットの位置測位、動作検証等を行うためのモーションキャプチャーシステムなどを備えた共同利用型技術実証拠点を整備した。</p> <p>3 執 行 額 39,708,576円 (うち委託料 18,610,344円) (うち工事請負費 18,445,320)</p>
			<p>けいはんなロボット技術センター事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 ICTや環境・エネルギーなどスマートシティに関する多面的な産業の知見や技術に関する国際会議をけいはんな学研都市等で継続的に実施し、国際的なビジネス交流を促進するとともに、学研都市を内外に広く発信する。</p> <p>指標：スマートシティエキスポへの参加者数 目標：11,000人 実績：11,260人</p> <p>2 施策の実施状況 京都企業等の技術PRやビジネス交流等を促進・支援するため、「京都スマートシティエキスポ2018」を開催した。 開催期間 平成30年10月4日・5日 開催場所 けいはんなオープンイノベーションセンター、国際高等研究所 テーマ 「安寧で持続的な未来を創る地域と産業」 内 容 スマートシティセミナー（講演）、企業等展示、全国自治体交流シンポジウム等 参加者数 国内・海外合わせて11,260人（うち海外20箇国・地域から520人）</p>
			<p>京都スマートシティエキスポ2018・国際シンポジウム開催事業 (文化学術研究都市推進課)</p>	

			<p>京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>3 執行額 27,567,804円 (うち負担金 25,000,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 省エネ対策及び新たなエコ・エネルギー産業創出を、オール京都のプラットフォームである一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構を通じて、関係機関とのネットワークを活用し推進する。</p> <p>指標：研究成果等の実用化件数 目標：20件 実績：13件 指標：省エネ・環境関連の研究開発プロジェクト、エコ課題に対する助成件数 目標：70件 実績：69件</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京フェムス推進事業 エネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るため、製造現場へのエネルギーマネジメントシステム (FEMS) の導入事業に対して助成した。 交付件数 8件 交付額 6,208千円</p> <p>(2) エコ産業創出事業 エコ・エネルギー産業の育成を推進し、研究開発から事業化・販路開拓までをトータルにサポートすることにより、京都企業の地球温暖化防止等環境対策への取組を支援した。 ア 京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業 研究開発、試作品開発、ビジネスモデルの事業化を通じて市場参入を行う中小企業等に対して助成した。 交付件数 4件 交付額 5,322千円 イ エコ・エネ関連企業人材育成・製品認定事業 エコ・エネ製品の情報発信や市場開拓を支援するため、エコ製品を「京都エコスタイル製品」として認定する事業に対して助成した。 認定社数 5社 展示会出展数 5回 交付額 2,126千円</p> <p>(3) 組織化推進 エコ・エネルギー分野における府内企業の課題解決や活動支援を行う「エコエネ交流クラブ」の組織強化・研究事業等に対して助成した。 会員登録数 473件 (430社・43団体) 研究会・セミナー 8回 参加者数 241人 交付額 4,254千円</p>
--	--	--	---	---

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>けいはんな^{イ1}未来都市 創造推進事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>3 執 行 額 17,911,906円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市において、世界に先駆けて科学技術によるスマートな暮らしの実現に向け、ICTを活用した「エネルギー自給型の持続可能な都市づくり」を、産学公住が一体となって推進する。</p> <p>指標：けいはんなスマートラボ倶楽部への参画機関数 目標：30機関 実績：33機関</p> <p>2 施策の実施状況 けいはんな学研都市の立地機関等のスマート化や未来都市の発信を推進するため、(公財)関西文化学術研究都市推進機構が実施する事業に対して助成した。</p> <p>(1) けいはんな立地施設スマート化推進事業 けいはんなに立地する研究機関のスマートビル化等を推進する「スマートラボ倶楽部」による、先進事例の視察会等を実施 <視察等> 11月28日 年次会合及び先端事例見学会 (ダイキン工業テクノロジー・イノベーションセンター) 参加者18人</p> <p>(2) 未来都市体感・情報発信事業 エネルギー未来都市の全体像や、関連する京都府の取組等をわかりやすくアピールするため、「次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト」の成果などを展示する「けいはんな^{イ4}未来スクエア」等による情報発信の実施 けいはんな学研都市への視察の受入 78件 けいはんな^{イ4}未来スクエアの運営 来場者 1,416人 環境学習会の開催 参加者 755</p> <p>3 執 行 額 13,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に集積する企業・研究機関・大学等が核となり、産学・産産連携や研究成果の共同利用を通じた企業の新製品・サービスの実用化等をサポートする仕組みを構築し、府内企業のオープンイノベーション(外部の技術・知識を活用した研究開発)を促進し、新事業・新産業創出を図る。</p>
			<p>けいはんな高度イノ ベーション創出事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	

			<p>「京もの」海外常設店 設置事業 (経済交流課)</p>	<p>指標：けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアムの参画企業・研究機関数 目標：60企業・研究機関 実績：102企業・研究機関</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 「RDMM支援センター」の運営</p> <p>目的 企業や研究機関、大学等の連携を軸に研究開発から事業化までワンストップで支援する。</p> <p>機能 知財調整・利害調整による産官学連携の加速、人材育成・人材交流等の促進</p> <p>活動実績 ア 人材育成プログラム（ナノテクノロジー高度人材育成プログラム等）の提供 イ 住民参加による新事業創造のためのサポーター組織（Clubけいはんな）の設立・運営（会員数2,515人、住民参加型調査7件） ウ 「公道走行実証実験プラットフォーム」（K-PEP）を運営し、自動運転に係る実証実験等を実施</p> <p>(2) 「けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム」の運営</p> <p>目的 産官学連携、異業種連携プロジェクトを、オープンイノベーションを軸として推進する。</p> <p>参加企業 102企業・研究機関</p> <p>機能 各種セミナー・ワークショップの開催、新事業創出に向けたワーキングの実施</p> <p>活動実績 ワーキングに延べ70団体が参画、7プロジェクトを創出</p> <table border="1" data-bbox="1232 798 1971 925"> <tr> <td>(農食WG)</td> <td>開催回数</td> <td>5回</td> <td>参加企業</td> <td>3社</td> </tr> <tr> <td>(健康WG)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(モビリティ・エネルギーWG)</td> <td>〃</td> <td>8</td> <td>〃</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>(新テーマ創出WG)</td> <td>〃</td> <td>9</td> <td>〃</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>(3) グローバル連携の推進</p> <p>目的 ASEAN、IORA（環インド洋連合）との新産業創出・イノベーション連携プラットフォーム（AIJ-PF）を構築するとともに、海外サイエンスシティと包括連携協定を締結し、事業連携を進める。</p> <p>活動実績 ア ASEAN5カ国（タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナム、台湾）とAIJ-PFを構築し、タイのサイエンスパークと関西7社との間で連携事業を検討イ 海外3拠点と包括連携協定を締結</p> <p>3 執行額 11,133,416円 (うち補助金 9,900,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 海外小売店や百貨店等と連携して「京もの」常設店を設置し、海外物産展等の成果を継続的な輸出に結びつけるとともに、府内中小企業の海外進出に向けた自立化を促すなど、京都産品の輸出拡大を図る。</p>	(農食WG)	開催回数	5回	参加企業	3社	(健康WG)	〃	1	〃	2	(モビリティ・エネルギーWG)	〃	8	〃	23	(新テーマ創出WG)	〃	9	〃	9
(農食WG)	開催回数	5回	参加企業	3社																				
(健康WG)	〃	1	〃	2																				
(モビリティ・エネルギーWG)	〃	8	〃	23																				
(新テーマ創出WG)	〃	9	〃	9																				

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>京都ワールドアートアンドクラフト展開事業 (染織・工芸課)</p> <p>中小企業シェアリング 拡大事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>指標:「京もの」常設店設置箇所数 目標: 2箇所 実績: 2箇所</p> <p>2 施策の実施状況 台北(平成31年1月)及び香港(平成31年3月)に「京もの」常設店を設置し、京菓子や日本酒等の食品を中心に販売を開始した。</p> <p>3 執 行 額 10,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 伝統工芸に止まらず、アート、デザインを含めた「KOUGEI」をキーワードに、京都に集結する国内外のものづくり関係者の相互交流を促進するとともに、「KOUGEI」の魅力が国内外に発信することを通じて、「KOUGEI」市場の拡大等を目指す「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催準備として、国内外のものづくり関係者との交流を通じた新産業の創出に向け、海外のクラフトウィーク運営団体と連携し、プレイベントを開催する。</p> <p>2 施策の実施状況 「KYOTO KOUGEI WEEK」開催の機運を醸成するため、これまで京都の伝統産業界が構築してきた国内外のネットワークを活用し、メディア配信をはじめとする積極的なPRや関係団体との連携強化を図るとともに、本番を見据えたプレイベントを開催した。</p> <p>(1) プロモーション実施 専用Web、SNS等の構築・制作 広報誌(フリーペーパー)の製作・発行 2回(各3,000部発行) 海外でのPR活動(ロンドン、香港、上海、台北等)や関係団体との連携強化</p> <p>(2) プレイベント開催 産地サミット、トークイベントの開催 4回 工房ツアーの実施 4コース</p> <p>3 執 行 額 6,000,000円 (負担金)</p> <p>1 施策の趣旨等 公益財団法人京都産業21を通じて、IoT等の技術を活用した、情報(受注・設計・生産進捗管理等の状況)や工作機械等の共同化(シェアリング)の実践に向けて必要な調査や検討など、計画策定段階の取組を支援することで、府内中小企業の連携・一体化を促進し、中小企業の生産性向上を図る。</p>

			<p>指標：プロジェクト創出件数 目標：10件 実績：6件</p> <p>2 施策の実施状況 共同利用を前提とした最適な設備や必要な技術調査、運用ルールの検討など計画策定段階の取組に対して助成した。 交付件数 6件 交付額 4,792千円</p> <p>3 執行額 4,792,000円 (補助金)</p>
		<p>京都デジタルアミューズメントアワード事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都の代表産業であるコンテンツ産業の一層の活性化を図るため、次代を担う若手コンテンツクリエイター等を表彰し、今後の制作活動を奨励するとともに、優れた才能を有する若手コンテンツクリエイターを京都から世界に発信する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 京都デジタルアミューズメントアワードの創設 受賞作品 大賞1件、部門賞2件 (2) 映画振興イベントの開催 映画文化を守る取組や新たに映画文化などを生み出す取組を紹介し、そのネットワークの拡大や新たな作品作りを促進するため、アワード表彰式と併せて映画祭関係者によるトークセッションを開催した。 開催日 平成31年3月13日 参加者数 約100人</p> <p>3 執行額 3,997,748円 (うち 報償費 1,210,000円 委託料 1,990,000)</p>
		<p>スマートモビリティ ICT基盤整備事業 (文化学研究 都市推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市において、ICT等を活用した新公共交通システムの導入を促進することにより、公共交通への誘導による低炭素の街づくりを推進するとともに、精華・西木津地区の就業者増加に伴う道路交通の渋滞緩和を図り、交通ネットワークの円滑化を推進する。</p> <p>2 施策の実施状況 平成30年3月30日からけいはんな学研都市で運行を開始した連節バスについて、公共交通利用転換事業計画に基づき、利用者等へのアンケート等によりCO₂削減効果を検証した。 削減量 209t-CO₂/年 (予測削減量 460t-CO₂/年)</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	けいはんなコンベンション誘致推進事業 (文化学術研究 都市推進課)	<p>3 執 行 額 3,966,840円 (委託料)</p> <p>1 施策の趣旨等 けいはんな学研都市に国際会議や学会等を誘致し、国際的な研究交流やビジネス交流を促進するためのプロモーション活動等を展開する。 指標：国際会議等への参加者数 目標：200人 実績：約228人</p> <p>2 施策の実施状況 「けいはんなコンベンション誘致推進協議会」によるプロモーション活動を展開し、けいはんな学研都市へのコンベンション誘致を促進した。</p> <p>(1) 第14回エコエネルギーと材料に関する国際シンポジウム (エクスカーション) 開催日 平成30年4月6日(金) 場 所 京都大学農学部附属農場、他 内 容 上記会議に係るエクスカーションの企画 参加者 20人</p> <p>(2) 活動的高齢者に関する国際プログラム (分科会) 開催日 平成30年5月17日(木) 場 所 けいはんなプラザ、他 内 容 上記分科会の開催を支援 参加者 53人(海外34人、国内19人)</p> <p>(3) 第34回化学反応討論会 開催日 平成30年6月6日(水)～6月8日(金) 場 所 関西光科学研究所 内 容 上記討論会の開催を支援 参加者 約145人</p> <p>(4) TERMIS2018第回国際組織工学・再生医療学会世界会議2018-京都 (エクスカーション) 開催日 平成30年9月5日(水) 場 所 けいはんなプラザ、他 内 容 上記会議の開催支援及びエクスカーションの企画・運営 参加者 10人(エクスカーション出席者数)</p> <p>(5) 第28回国際MICEエキスポ (IME2019) への出展 開催日 平成31年2月28日(木) 場 所 東京国際フォーラム 内 容 上記イベントへ出展し、国際会議・学会主催者、学会・大会、企業会議のプランナーを対象に学研都市をPR</p>

			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">3,600,000円 (負担金)</p>
		<p>伝統産業未来への継承事業 (染織・工芸課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京焼等明治初期の産業改革への挑戦や現在の危機的状況を打破する新たな挑戦を府内外に発信する産地組合の取組を支援する。</p> <p>指標：支援件数 目標：5件 実績：4件</p> <p>2 施策の実施状況 明治期の伝統的な意匠・技術を踏まえ、現代の感性による京焼制作などの新たな挑戦への取組に対する助成を行った。</p> <p>交付件数 4件 交付額 3,592千円</p>
			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">3,592,000円 (補助金)</p>
		<p>府有施設ブロック塀等緊急安全対策事業 (ものづくり振興課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 府有施設に設置されたブロック塀等で、現行の建築基準法に適合していない施設のうち、道路、保育園等に面するなど倒壊した場合に不特定多数への人的被害が生じる恐れが高い施設について、大阪府北部地震の教訓を踏まえ、緊急的な安全対策を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 施設数 1施設</p>
			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">2,646,000円 (工事請負費)</p>
		<p>南田辺西地区環境事前調査事業 (文化学術研究都市推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 南田辺西地区の土地活用に向けて、今後の開発計画の方針を定めるため、環境事前調査を実施する。</p> <p>2 施策の実施状況 平成31年2月から希少猛禽類の生息実態を把握するため、定点調査を開始した。</p> <p>調査期間 平成31年2月から令和元年8月 調査内容 巣探し定点調査、営巣地確認調査、繁殖状況調査、行動圏調査等</p>
			<p>3 執行額</p> <p style="text-align: right;">2,122,119円 (委託料)</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	<p>クラフト市場開拓センター運営事業 (染織・工芸課)</p> <p>京都舞鶴港クルーズ誘致強化事業 (経済交流課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 国内外のクラフト市場の開拓に向け、商品開発イベントの実施やインターネットによる商品開発費用の獲得などを支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 京都の伝統産業事業者と全国各地のデザイナー等が連携する場として、「オープンファクトリー」及び「ハッカソン」の手法を取り入れた新商品アイデアコンペティションを実施するとともに、コンペティションで選定された商品アイデアの試作開発及び「クラウドファンディング」サービスを活用した商品化を支援した。 参加事業者 2社 参加デザイナー 9人 事業成果 商品アイデアについてクラウドファンディングを実施し、うち1件について商品化</p> <p>3 執行額 2,000,000円 (委託料)</p> <p>1 施策の趣旨等 京都舞鶴港からの乗船客を増やすために旅行会社等と共同プロモーションを実施するとともに、海外のクルーズ見本市等に参加しクルーズ船の寄港拡大を図る。 指標：令和元年クルーズ寄港決定数 目標：25回 実績：33回（6月現在寄港決定数）</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 乗船客確保対策 旅行会社等とタイアップした舞鶴乗船共同プロモーションを実施し、京都舞鶴港発着クルーズ説明会を開催した。 (2) クルーズ船誘致対策 海外クルーズ見本市等に参加しポートセールスを実施した。</p> <p>3 執行額 2,000,000円 (補助金)</p>

		<p>和装産地発展支援事業 (染織・工芸課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 全国から多くの関係者が集まる「きものサミットin京都2018」の開催を支援し、西陣織、京友禅、丹後織物をはじめとする京都の伝統工芸品の魅力の発信や商慣行の見直しをはじめとする和装産地の発展に向けた取組を推進する。</p> <p>指標：支援件数 目標：1件 実績：1件</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 京都の伝統工芸品の魅力発信 内 容：きものサミットの開催場所であるホテルグランヴィア京都において、京友禅・西陣織・丹後織物の展示、明治150年事業のパネル掲示 期 間：9月5日～9月7日 (2) 「きものサミットin京都2018」開催支援 開 催 日 平成30年9月5日 交 付 額 1,000千円</p> <p>3 執 行 額 1,648,000円 (うち補助金1,000,000円)</p>	<p>けいはんな学研都市・文化力強化推進事業 (文化学研究都市推進課)</p> <p>1 施策の趣旨等 日本文化とは何かという視点での思想的な探求と、その活用のあり方に関する研究を推進することにより、「日本の文化観」「哲学」「自然観」と「先端科学技術」の融合からなる新たな「文化力」を創出する。</p> <p>2 施策の実施状況 古来より日本人が親しみ育んできた「竹」について、世界の竹資源と文化、日本における竹林の利活用や課題、サイエンスの視点による「竹文化」の再整理等を通じ、新たな「竹文化」の創出と産業展開への道筋を検討した。</p> <p>【研究会の開催状況】 (メンバー) 京都高度技術研究所、京都大学、平安女学院大学、聖徳大学、国際高等研究所</p> <p>第1回 日時：平成30年5月15日(火) 場所：国際高等研究所 内容：平成30年度研究会の進め方について議論</p> <p>第2回 日時：平成30年7月24日(火) 場所：京都市産業技術研究所 内容：京都市産業技術研究所の取組紹介、議論</p> <p>第3回 日時：平成30年9月7日(金) 場所：国際高等研究所 内容：有形固形資産の活用について議論</p>
--	--	--------------------------------	--	--

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																					
	円	円		<p>第4回 日時：平成30年11月20日（火） 場所：京都市産業技術研究所 内容：柴田昌三教授（京都大学地球環境学堂（農学研究科森林学専攻））による「竹」に関する講演、質疑。「竹」をキーワードとした今後の進め方に関する議論</p> <p>第5回 日時：平成31年1月29日（火） 場所：国際高等研究所 内容：アジアの伝統芸能における「竹」について議論</p> <p>第6回 日時：平成31年3月1日（金） 場所：国際高等研究所 内容：今年度報告書および来年度計画について議論</p> <p>3 執 行 額 1,000,000円 (補助金)</p>																					
<p>3 中小企業振興費 (P160)</p>	<p>68,708,978,000 (69,352,278,800) 翌年度への繰越 事業費繰越額 38,000,000 (中小企業等復興 支援事業費)</p>	<p>68,663,644,960 (69,224,809,881) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 981,414,952 諸 収 入 62,000,000,000 府 債 3,621,000,000 一 般 財 源 2,061,230,008</p>	<p>中小企業金融支援事業 (中小企業総合支援課) 産 業 立 地 課</p>	<p>1 施策の趣旨等 府内の中小企業者等の経営安定や開業等を支援するため、京都市・金融機関・京都信用保証協会・支援機関との連携による各種融資制度を整備し、オール京都体制で中小企業金融の円滑化を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 府内中小企業者等の経営基盤の安定・強化、開業・経営継承を支援するとともに、伝統産業・文化ベンチャー分野の企業支援、府内への企業誘致等を図るための資金融資を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="1104 954 1944 1182"> <tr> <td>中小企業経営安定・強化等資金</td> <td>6,267件</td> <td>101,321,172,000円</td> </tr> <tr> <td>うち小規模企業おうえん資金</td> <td>2,520</td> <td>15,719,075,000</td> </tr> <tr> <td>あんしん借換資金（緊急枠）</td> <td>1,077</td> <td>26,721,215,000</td> </tr> <tr> <td>あんしん借換資金（セーフティネット枠）</td> <td>132</td> <td>5,083,350,000</td> </tr> <tr> <td>開業・経営承継支援資金</td> <td>198</td> <td>1,042,734,000</td> </tr> <tr> <td>文化産業振興資金</td> <td>6</td> <td>117,300,000</td> </tr> <tr> <td>一 般 資 金</td> <td>2,172</td> <td>48,303,273,000</td> </tr> </table> <p>3 執 行 額 62,003,000,000円 (うち貸付金 62,000,000,000円)</p>	中小企業経営安定・強化等資金	6,267件	101,321,172,000円	うち小規模企業おうえん資金	2,520	15,719,075,000	あんしん借換資金（緊急枠）	1,077	26,721,215,000	あんしん借換資金（セーフティネット枠）	132	5,083,350,000	開業・経営承継支援資金	198	1,042,734,000	文化産業振興資金	6	117,300,000	一 般 資 金	2,172	48,303,273,000
中小企業経営安定・強化等資金	6,267件	101,321,172,000円																							
うち小規模企業おうえん資金	2,520	15,719,075,000																							
あんしん借換資金（緊急枠）	1,077	26,721,215,000																							
あんしん借換資金（セーフティネット枠）	132	5,083,350,000																							
開業・経営承継支援資金	198	1,042,734,000																							
文化産業振興資金	6	117,300,000																							
一 般 資 金	2,172	48,303,273,000																							

		<p>京都経済センター整備事業 (産業労働総務課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 中小企業の人材育成や生産性向上等を推進するための中核となる企業共生型拠点として京都経済センターの整備を行う。</p> <p>2 施策の実施状況 竣工日 平成31年1月11日 グランドオープン 平成31年3月16日 主な機能 オープンイノベーションカフェにおける入居団体と連携したスタートアップ支援や人材育成等の中小企業支援等</p> <p>3 執行額 4,608,401,160円 (うち公有財産購入費 4,446,401,160円)</p>
		<p>中小企業総合応援事業 (産業労働総務課) (中小企業総合支援課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 商工会及び商工会議所が行う小規模事業者の経営又は技術の改善発達のための事業、商工会連合会が行う商工会の運営指導事業及び京都府中小企業団体中央会が実施する中小企業等協同組合等の活発化に対して助成するとともに、オール京都体制で「中小企業応援隊」による経営改善等の取組を支援することにより、地域経済を支える小規模企業・中小企業の経営安定と発展を推進する。</p> <p>指標：中小企業応援隊による実訪問企業数 目標：25,000社 実績：21,119社 指標：中小企業応援隊による延べ訪問件数 目標：55,000件 実績：53,911件</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 中小企業応援隊事業 中小企業応援隊が中小企業や商店街等の強みや弱みを把握した上で、中小企業の経営安定や発展を支援するため、訪問コンサルティングを実施した。</p> <p>ア 中小企業応援隊の概要 (ア) 構成 商工会、商工会議所、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会及び公益財団法人京都産業21の経営指導を担当する職員を応援隊員として委嘱 (イ) 隊員数 281人 イ 平成30年度訪問件数等 実訪問企業数 21,119社 延べ訪問件数 53,911件 (業種別内訳) 製造業 15,566件 建設業 5,637</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等																																											
	円	円		<p>(業種別内訳)</p> <p>小売業 13,698</p> <p>卸売業 2,884</p> <p>サービス業 14,013</p> <p>その他 2,113</p> <p>(2) 中小企業知恵の経営ステップアップ事業 中小企業等の成長段階に応じた販売促進・設備更新・コスト削減等の経営改善につながる取組や創業・第二創業を支援するため、中小企業応援隊による訪問コンサルティングを通じた助成支援を実施した。 交付件数 701件 交 付 額 126,023千円</p> <p>(3) 商工会、商工会議所等育成等事業 小規模事業者の経営改善等を推進する事業に対して助成した。</p> <p>ア 商工会及び商工会議所が行う小規模事業者のための経営改善普及事業</p> <p>(ア) 交付団体 京都商工会議所、京丹後市商工会など 28団体 交 付 額 1,410,976千円</p> <p>(イ) 経営支援員の配置状況</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">経営支援員</td> </tr> <tr> <td>商 工 会 (20箇所)</td> <td style="text-align: right;">105人</td> </tr> <tr> <td>商工会議所 (8)</td> <td style="text-align: right;">87</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">192</td> </tr> </table> <p>(ウ) 活 動 状 況</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>経営改善等相談指導</td> <td style="text-align: right;">47,584件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>創 業 指 導</td> <td style="text-align: right;">1,676</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記 帳 指 導</td> <td style="text-align: right;">6,860</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金融のあっせん</td> <td style="text-align: right;">747</td> <td style="text-align: right;">あっせん金額 4,989,365,000円</td> </tr> <tr> <td>講習会・講演会等の開催</td> <td style="text-align: right;">2,099回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業主の事務代行</td> <td style="text-align: right;">2,587事業所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大都市対策特別普及振興事業</td> <td style="text-align: right;">1件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域振興推進事業</td> <td style="text-align: right;">22</td> <td></td> </tr> <tr> <td>倒産防止対策事業</td> <td style="text-align: right;">商工調停士の委嘱 18人</td> <td style="text-align: right;">相談件数 104件</td> </tr> </table> <p>イ 京都府商工会連合会が行う運営指導事業</p> <p>(ア) 交付団体 京都府商工会連合会 交 付 額 186,515千円</p> <p>(イ) 商工会指導員等の配置状況</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>商工会指導員</td> <td>専門経営指導員</td> <td>補助員</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7人</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">2人</td> <td style="text-align: center;">13人</td> </tr> </table>	経営支援員		商 工 会 (20箇所)	105人	商工会議所 (8)	87	計	192	経営改善等相談指導	47,584件		創 業 指 導	1,676		記 帳 指 導	6,860		金融のあっせん	747	あっせん金額 4,989,365,000円	講習会・講演会等の開催	2,099回		事業主の事務代行	2,587事業所		大都市対策特別普及振興事業	1件		地域振興推進事業	22		倒産防止対策事業	商工調停士の委嘱 18人	相談件数 104件	商工会指導員	専門経営指導員	補助員	計	7人	4人	2人	13人
経営支援員																																															
商 工 会 (20箇所)	105人																																														
商工会議所 (8)	87																																														
計	192																																														
経営改善等相談指導	47,584件																																														
創 業 指 導	1,676																																														
記 帳 指 導	6,860																																														
金融のあっせん	747	あっせん金額 4,989,365,000円																																													
講習会・講演会等の開催	2,099回																																														
事業主の事務代行	2,587事業所																																														
大都市対策特別普及振興事業	1件																																														
地域振興推進事業	22																																														
倒産防止対策事業	商工調停士の委嘱 18人	相談件数 104件																																													
商工会指導員	専門経営指導員	補助員	計																																												
7人	4人	2人	13人																																												

			<p>中小企業等復興支援事業 (中小企業総合支援課)</p>	<p>(ウ) 活動状況 商工会現地指導 1,079回 研修会・講習会 44 広域センター指導 1,286件 倒産防止対策事業 商工調停士の委嘱 5人 相談件数 5件</p> <p>(4) 中小企業団体中央会等育成指導事業 中小企業等協同組合等の活発化を図るため、中小企業の組織化や組合等への指導・支援事業に対して助成した。</p> <p>ア 交付団体 京都府中小企業団体中央会 交付額 159,005千円</p> <p>イ 指導員等の配置状況</p> <table border="1"> <tr> <td>巡回指導員</td> <td>労働指導員</td> <td>商店街指導員</td> <td>職員</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>13人</td> <td>1人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>22人</td> </tr> </table> <p>ウ 活動状況</p> <table border="1"> <tr> <td>協同組合等の設立・運営指導</td> <td>指導件数</td> <td>5,588件</td> </tr> <tr> <td>組合相談室の設置運営</td> <td>相談件数</td> <td>2,263</td> </tr> <tr> <td>地域産業実態調査事業</td> <td>研究会開催件数</td> <td>5回 実態調査 1件</td> </tr> <tr> <td>個別専門指導</td> <td></td> <td>5組合</td> </tr> <tr> <td>講習会・研究会の開催</td> <td>開催件数</td> <td>16回</td> </tr> <tr> <td>中小企業関連情報伝達事業</td> <td>情報連絡員</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>京都ブランド・新分野開拓事業</td> <td></td> <td>1件</td> </tr> </table> <p>(5) 知恵ビジネス成長支援事業 高付加価値型京都産業の実現を図るため、京都商工会議所を中心とした「知恵ビジネス」の啓発・育成事業に対して助成した。</p> <p>ア 交付団体 京都商工会議所 交付額 12,000千円</p> <p>イ 知恵ビジネスプランコンテストの実施 応募総数 59件 認定 6</p> <p>ウ 知恵産業・経営大会 開催日 平成30年11月13日 参加者 約1,100人</p> <p>3 執行額 1,922,022,262円 (うち補助金 1,904,317,726円)</p> <p>1 施策の趣旨等 平成30年7月豪雨又は台風21号で被災した中小企業者等の設備等の再建に対し、中小企業応援隊による伴走支援により、早期の復旧・復興を図る。</p>	巡回指導員	労働指導員	商店街指導員	職員	計	13人	1人	4人	4人	22人	協同組合等の設立・運営指導	指導件数	5,588件	組合相談室の設置運営	相談件数	2,263	地域産業実態調査事業	研究会開催件数	5回 実態調査 1件	個別専門指導		5組合	講習会・研究会の開催	開催件数	16回	中小企業関連情報伝達事業	情報連絡員	42人	京都ブランド・新分野開拓事業		1件
巡回指導員	労働指導員	商店街指導員	職員	計																															
13人	1人	4人	4人	22人																															
協同組合等の設立・運営指導	指導件数	5,588件																																	
組合相談室の設置運営	相談件数	2,263																																	
地域産業実態調査事業	研究会開催件数	5回 実態調査 1件																																	
個別専門指導		5組合																																	
講習会・研究会の開催	開催件数	16回																																	
中小企業関連情報伝達事業	情報連絡員	42人																																	
京都ブランド・新分野開拓事業		1件																																	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>2 施策の実施状況 府内に事業所を有する中小企業者等が行う被災した設備等の更新や機器の修繕等に係る経費に対して助成した。 交付件数 592件 交 付 額 93,479千円</p> <p>3 執 行 額 93,479,000円 (補助金)</p>
			京都産業人材育成ネットワーク構築事業 (産業労働総務課)	<p>1 施策の趣旨等 京都経済センターを核として府内全域を対象とした京都の産業人材育成のネットワークを構築し、優れた産業人材の育成等を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 京都経済センターを核に、府内4拠点にテレビ会議システムを整備しネットワークで結ぶことにより、京都経済センターで実施する高度な研修やセミナー、講習会等が、府内各拠点に居ながらにして参加できる仕組みを構築した。</p> <p>3 執 行 額 31,742,538円 (うち委託料 30,839,400円)</p>
			中小企業事業継続・承継支援強化事業 (ものづくり振興課)	<p>1 施策の趣旨等 後継者人材の確保難や地域産業における事業継続に向けた対応として「京都中小企業事業継続・創生支援センター」を核に、事業承継・継続の支援体制を強化する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 府北部地域の対策強化事業 府北部企業への支援強化を図るため、商工会・商工会議所、金融機関等と連携し、府北部地域6カ所で事業継続・承継に関する巡回相談を実施した。 開催回数 11回 相談者数 33社 (2) 事業継続支援機能の強化事業 地域の産業基盤・雇用の維持を図るため、大学や民間コンサルタント、士業団体からなるタスクフォースを新設し、相談支援体制を強化した。また、丹後地域の織物業、機械金属業を対象とした事業承継に係る実態調査を実施するとともに、中小企業応援隊を対象に事業承継計画の策定や事業承継税制等、企業の伴走支援に活用できる実践的な研修を実施した。</p>

				<p>事業承継等に関する実態調査の実施 調査先 1,382社 研修会の実施 2回 研修会の参加者数 37人</p> <p>3 執行額 5,000,000円 (補助金)</p>									
<p>2 観光費</p> <p>1 観光費 (P164)</p>	<p>380,692,000 (754,367,000)</p>	<p>340,011,836 (709,580,272)</p> <p>決算額の財源 内訳</p> <p>国庫支出金 141,762,184</p> <p>繰越金 768,000</p> <p>府債 2,000,000</p> <p>一般財源 195,481,652</p>	<p>「もうひとつの京都」 ステップアップ推進事業 (企画参事)</p> <p>インバウンド対策強化 事業 (観光事業推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 「もうひとつの京都」ターゲットイヤー終了後の市町村の地域づくりをさらに深化させるため、DMOとの連携による広域周遊の拠点整備や、それらを活用した住民主導による広域交流促進等の取組を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況 各市町村における戦略拠点を中心として、海の京都・森の京都・お茶の京都の各DMOとの連携により広域周遊に資する施設の整備や、交流人口の拡大に向けた住民主導による広域交流促進のための取組を、ハード事業・ソフト事業の両面から支援した。</p> <p>交付先 福知山市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、八幡市、 京田辺市、京丹後市、木津川市、笠置町、和東町、与謝野町 (13市町)</p> <p>3 執行額 20,000,000円 (交付金)</p> <p>1 施策の趣旨等 急増する外国人観光客を地域に呼び込む仕掛けづくりを行い、その旺盛な消費を地域や中小企業の隅々にまで行き渡らせることで、観光消費拡大による地方創生の実現を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国人宿泊客数</td> <td>378万人</td> <td>459万人</td> </tr> <tr> <td>観光入込客数</td> <td>9,400</td> <td>8,505</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 施策の実施状況 (1) 海外からの誘客促進事業 ア アジアからの誘客促進 海外から京都府域への更なる誘客を促進するため、海外における京都府情報発信拠点の設置、SNS等を活用した情報発信、関西広域連合構成府県との連携によるトッププロモーションや市場別海外プロモーション等を実施した。</p>	指 標	目 標	実 績	外国人宿泊客数	378万人	459万人	観光入込客数	9,400	8,505
指 標	目 標	実 績											
外国人宿泊客数	378万人	459万人											
観光入込客数	9,400	8,505											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外情報発信拠点 2箇所（香港、台湾） ・ トッププロモーション 平成30年11月（中国） ・ 海外京都展等と連携したプロモーション 平成30年12月（台湾） 平成30年12月（香港） ・ 海外旅行博への出展 平成30年7月（香港） 平成31年2月（タイ） ・ ブロガー・大学生・写真愛好家等の招請3回 平成30年8月（4人） 平成31年2月（5人） 平成31年3月（2人）（台湾） 平成30年10月（タイ） ・ 現地旅行会社の招請 ・ フォトコンテストを通じた観光魅力発信 平成30年7月～9月（台湾） ・ 香港メディアとの連携による和婚プロモーション ・ 多言語ホームページ・Facebook等SNSによる情報発信 ・ 多言語パンフレット等の制作 イ 広域連携による誘客促進 他府県市や民間事業者と連携し、欧米等からの観光誘客を推進 ・ 山陰海岸ジオパーク等日本海側の発信のための 海外ブロガー等の招請 1回 平成30年12月（フランス3人） ・ 富裕層専門の旅行メディアの招請 1回 平成31年3月（フランス2人） ・ ANA・大分県連携による在日外国人記者招請 平成30年12月～平成31年2月 （イタリア1人 アメリカ1人 ドイツ 1人） (2) 多言語対応等環境整備支援事業 外国人観光客の受入環境整備を推進するため、観光案内所等を対象としたWi-Fi整備等への助成事業や宿泊施設向け通訳サービス事業を実施した。 ア Wi-Fi整備・多言語対応環境整備支援事業 交付件数 4件（Wi-Fi整備3件、多言語対応環境整備1件） 交 付 額 151千円 イ 宿泊施設向け通訳サービス事業 事業内容 宿泊施設事業者が利用できる24時間通訳コールセンター（英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語）を整備 利用件数 81件（通訳18件、翻訳63件） (3) 海外からの教育旅行誘致促進事業 海外からの教育旅行誘致を推進するため、海外の学校交流関係者の招請や各種プロモーションを実施した。 学校交流 42件

				<p>教育旅行海外プロモーション 3回 平成30年6月(台湾)、9月(香港)、11月(豪州) 海外の学校及び教育行政関係者招請 5人 平成31年1月(台湾)</p> <p>(4) 京都文化交流・コンベンション推進事業</p> <p>ア 京都文化交流・コンベンション推進事業 MICE誘致の充実強化を図るため、公益財団法人京都文化コンベンションビューローが実施する国際会議誘致活動や企業インセンティブツアー等の取組に対して助成した。 国際会議開催件数 367件 参加者数 173,089人(うち海外33,355人)</p> <p>イ MICE誘致事業 地域への経済波及効果が高い国際会議開催の効果を府内全域へ広げるとともに、将来的な京都府への再訪を促進するため、府域でのコンベンション・分科会等の開催や会議等に付随する観光ツアーに対して助成した。 交付件数 14件(コンベンション7件、分科会2件、エクスカージョン5件) 交付額 3,000千円</p> <p>3 執行額 90,587,450円 (うち負担金 35,525,450円 補助金 48,297,000円)</p>
			観光復興支援事業 (観光企画室)	<p>1 施策の趣旨等 平成30年7月豪雨において、被災した13府県が連携して「13府県ふっこう周遊割」を実施することで、被災府県への周遊を促進する。</p> <p>2 施策の実施状況 事業内容 対象府県において、対象期間内に2泊以上した旅行者に対し、宿泊に要する経費(府内(京都市域を除く)での宿泊分に限る)を補助 対象期間 平成30年8月31日から平成31年1月31日まで 割引額 上限4,000円/泊 補助実績 13,500泊分</p> <p>3 執行額 71,512,459円 (うち補助金 52,540,418円)</p>
			京の七夕事業 (観光事業推進課)	<p>1 施策の趣旨等 旧暦の七夕にちなみ、平和や環境保全の願いを京都から世界に発信する京都ならではの新しい「七夕」事業をオール京都で実施し、夏の閑散期に多くの観光客を京都に迎え、京都の観光振興を図る。</p> <p>指標:「京の七夕」来場者数 目標:80万人 実績:約73万人</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	次世代観光ガイドシステム構築事業 (文化学研究) (都市推進課)	<p>2 施策の実施状況</p> <p>京都市内の鴨川河川敷、堀川遊歩道等のエリアにおいて、京都の夏の風物詩として、「七夕」にちなんだ「竹」と「灯り」で演出し、京都への観光誘客を推進した。</p> <p>開催期間 平成30年8月4日～10日（7日間）</p> <p>開催場所 鴨川エリア（仏光寺通～御池通）、堀川エリア（御池通～一条戻橋付近）、夜間拝観等実施の寺院・神社、七夕事業に協賛の商店街等</p> <p>来場者数 約73万人（うち鴨川・堀川の2エリア 約40万人）</p> <p>3 執 行 額 35,000,000円 (分担金)</p> <p>1 施策の趣旨等</p> <p>「もうひとつの京都」をはじめとする府域の観光情報を発信し、国内外の観光客の利便性向上を図るとともに、京都市に集中する観光客を府域へ誘導する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都ビックデータ活用プラットフォーム推進事業</p> <p>オープン/クローズデータを収集・活用し、新たなサービスや連携等の創出の場を提供するため、「京都ビッグデータ活用プラットフォーム」を発足し、プラットフォーム会議を開催した。</p> <p>第1回 平成30年11月9日（金）参加者 64団体130人</p> <p>第2回 平成30年12月26日（水） 89 160</p> <p>第3回 平成31年3月4日（火） 79 139</p> <p>(2) パブリックデジタルサイネージ推進事業</p> <p>東京駅、阪急梅田駅、府域にデジタルサイネージを10台設置し、観光情報を発信するとともにデータ等を収集・分析し、観光施策の立案や観光サービスを検討するための環境整備を行った。</p> <p>(3) 公園スマート化推進事業</p> <p>けいはんな記念公園及び嵐山公園にスマートライトや環境センサー等を設置し、地域住民の環境学習や環境啓発活動への活用につなげるため、エネルギー消費データや環境データの収集・見える化に取り組んだ。</p> <p>また、トラブル発生の早期検知等の安心・安全の取組に向けて、両公園内にネットワークカメラを設置した。</p> <p>(4) データ統合・連携基盤構築事業</p> <p>クラウドサービスの活用により、パブリックデジタルサイネージ推進事業、公園スマート化推進事業を含む様々なデータを収集し、管理・分析可能な環境整備を行った。</p>

			<p>無形文化遺産「和食」 発信事業 (観光事業推進課)</p>	<p>3 執行額 25,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 「和食」のユネスコ無形文化遺産への登録を契機に、和食文化を保護し次の世代に継承するとともに、京都の食文化の魅力を発信し、観光誘客や産業振興を図る。 指標：「御食国×京都 和食の祭典」の参加者数 目標：15,000人 実績：約18,000人</p> <p>2 施策の実施状況 (1) 「御食国×京都 和食の祭典」開催事業 和食の魅力を体感できる多角的なイベントとして開催している「京都・和食の祭典」と、古代より豊かな食材の宝庫である「御食国」をテーマに「和食」文化の魅力を発信するイベントとして京都、兵庫、福井、三重の4府県が連携して開催している「御食国・和食の祭典」を、「御食国×京都和食の祭典」として一体的に実施した。 開催日 平成31年3月2日・3日 開催場所 西本願寺(北境内地及び伝道院) 開催内容 和食文化トークイベント、和食ブース、和食づくり・京菓子づくり体験等 参加者数 約18,000人(1日目 約10,000人 2日目 約8,000人)</p> <p>(2) 和食文化海外発信事業 令和元年度に京都で開催予定の「第7回日本料理コンペティション・決勝大会」を通じて和食文化を国内外に広くPRするため、同コンペティションの広報事業及び海外予選会開催準備事業に対して助成した。 交付団体 特定非営利活動法人日本料理アカデミー 交付額 3,000千円</p> <p>3 執行額 23,000,000円 (うち 分担金 5,000,000円) 負担金 15,000,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する「竹の里・乙訓」を中心に、「京都・かぐや姫観光」をテーマに賑わいを創出する。</p> <p>2 施策の実施状況 (1) チャリウッド2018と連動した乙訓観光プロモーションの実施 開催期間 平成30年5月12日から5月13日 開催場所 ホテル阪急インターナショナル前広場及びエントランス内 開催内容 「竹の里・乙訓」の物産販売・観光PR、竹細工ワークショップ</p>
			<p>京都・かぐや姫観光推 進事業 (観光事業推進課)</p>	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>来場者数 約180,000人 (12日 約105,000人、13日 約75,000人) ワークショップ参加者：135人</p> <p>(2) 「竹の里・乙訓」ラッピングカーの導入 導入期間 平成30年5月9日から平成31年3月31日</p> <p>(3) 京都・かぐや姫シンポジウムの開催 開 催 日 平成30年5月27日 開催場所 長岡京市中央生涯学習センター 参加者数 140人</p> <p>(4) 京都府文化観光大使が出演する乙訓2市1町のイベント ア 「竹の里・乙訓」と「もうひとつ(海・森・お茶)の京都」を結ぶ大物産展 開 催 日 平成30年10月28日 開催場所 京都向日町競輪場(向日市) 来場者数 約110,000人 イ 竹の経・かぐやの夕べ 開 催 日 平成30年10月21日 開催場所 第6向陽小学校、京都市洛西竹林公園、寺戸大塚古墳(向日市) 来場者数 約35,000人 ウ 天王山ゆひまつり 開 催 日 平成30年11月4日 開催場所 大山崎小学校グラウンド・体育館、大山崎町役場周辺施設(大山崎町) 来場者数 約3,000人 エ 長岡京市ガラシャ祭 開 催 日 平成30年11月11日 開催場所 長岡第六小学校～勝竜寺城公園(長岡京市) 来場者数 約62,000人</p> <p>(5) 背割堤さくらまつりに合わせたさくらであい館と阪急西山天王山駅を結ぶシャトルバスの運行 開催期間 平成31年3月30日から4月7日 計9日間 乗車人員 約9,900人 開催場所 淀川河川公園背割堤地区(八幡市) 運行本数 228本</p> <p>3 執 行 額 17,500,000円 (うち負担金 7,400,000円)</p>

			<p>京都・花灯路推進事業 (観光事業推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りで演出し、寺院・神社における夜間拝観等とタイアップした観光イベントを地元や府民、企業等の参加のもとに実施する。</p> <p>指標：京都・嵐山花灯路来場者数 目標：120万人 実績：約103万人 指標：京都・東山花灯路来場者数 目標：120 実績：約 90</p> <p>2 施策の実施状況 京都への観光誘客を推進するため、花灯路用に整備した照明器具を貸与し、観光振興や地域振興のための催事等を支援する「灯りの催事奨励事業」を実施した。</p> <p>開催地域・時期等 嵯峨・嵐山地域 平成30年12月8日～17日 来場者数約103万人 東山地域 平成31年3月8日～17日 〃 90</p> <p>貸出照明器具数 28団体 延べ3,700基</p> <p>3 執行額 16,000,000円 (分担金)</p>
			<p>鴨川納涼事業 (観光事業推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」を「京の七夕」と一体的に開催し、河川愛護・環境保全の啓発並びに全国及び府内の観光・物産の振興を図り、交流と憩いの場を提供する。</p> <p>指標：「鴨川納涼」来場者数 目標：30万人 実績：約19万人</p> <p>2 施策の実施状況 鴨川右岸河川敷（三条～四条）において、全国物産展、参加型ステージイベント等の実施により賑わい創出を図った。</p> <p>開催時期 平成30年8月4日～5日 開催場所 鴨川三条大橋～四条大橋 右岸河川敷一帯 開催内容 河川愛護・環境保全の普及啓発、各県人会・府内市町村等からの物産出展、友禅流し実演（京都染織青年団体協議会）、ステージイベント 来場者数 約19万人</p> <p>3 執行額 13,800,000円 (分担金)</p>
			<p>「もうひとつの京都」 観光PR事業 (観光事業推進課)</p>	<p>1 施策の趣旨等 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「もうひとつの京都」へ呼び込むため、情報発信の強化、受入環境の整備を推進する。</p>

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円	京都式ガストロノミー ツーリズム推進事業 (観光事業推進課)	<p>指標：観光入込客数 目標：9,400万人 実績：8,505万人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 首都圏における情報発信拠点の開設 東京オリンピック・パラリンピックを見据え、世界中から観光客が集まる東京に京都観光の情報発信拠点を設置し、「もうひとつの京都」を積極的に発信した。</p> <p>名 称 京都府観光案内所・東京 (KYOTO tourist information center・TOKYO) 場 所 東京都千代田区丸の内 丸の内トラストタワー N館 1階 TIC TOKYO (TOURIST INFORMATION CENTER) 営業時間 10:00～19:00 (年中無休・年末年始を除く) 業務内容 ア 京都府専用コンシェルジュの配置 イ スカイプ連携による観光案内 ウ パンフレット・チラシの配架、ポスターの掲示 エ 館内モニターでの観光プロモーション映像の放映</p> <p>来館者数 455,643人</p> <p>(2) 全国の物産展における「もうひとつの京都」情報の発信 「もうひとつの京都」の魅力を発信し、全国から京都府域へ観光客を誘導するため、全国各地で開催される「京都物産展」の場を活用し、観光プロモーションを実施した。</p> <p>百貨店広告への「もうひとつの京都」PR記事掲載 22箇所 「もうひとつの京都」PRブース設置 24 「もうひとつの京都」PRイベントの実施 9 <イベント内容>お茶席、お茶の振る舞い、お茶にまつわる教室</p> <p>3 執 行 額 9,838,000円 (うち 委託料 5,000,000円) 補助金 4,838,000)</p> <p>1 施策の趣旨等 国内外観光客共通の旅行目的であり、府域共通の観光資源でもある「食」を活かし、その土地ならではの食を味わいながら、その背景にある歴史・文化との関係も楽しむ「ガストロノミーツーリズム」を、京料理のプロフェッショナルである「京の料理人」と連携して推進することで、府域への観光誘客を促進する。</p> <p>指標：観光入込客数 目標：9,400万人 実績：8,505万人</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 府域の食コンテンツブランド価値向上事業 食を通じた府域への更なる誘客を促進するため、府域にある多様な食関連の資源を活か</p>

			<p>したコンテンツを、地域の料理人や生産者等と連携して生み出す場として、「海の京都料理LABO」を他地域に先行して設立するとともに、府域の食情報の国内外への発信を実施した。</p> <p>ア 「海の京都料理LABO」キックオフイベント（講演会及び意見交換会）の開催 開催日時 平成31年2月19日 開催場所 ホテルセントラーレ京丹後 参加者数 地域の料理人及び生産者、行政関係者等 59人</p> <p>イ 府域の食情報の国内外への発信 国内ウェブメディアの招請 1回 海外ブロガー等の招請 1回 特設サイトの設置（日本語・英語） 国内雑誌社の招請（海の京都LABOの発信） 1回</p> <p>(2) 府域全体への周遊促進事業 府域の「食」と観光地等を結びつけた周遊観光を促進するため、京都府観光連盟のホームページに経路検索機能を付与した。</p>	<p>3 執行額 8,000,000円 (補助金)</p> <p>1 施策の趣旨等 インバウンドの増加に宿泊施設の受入が追いついていない中、ホテルやオーベルジュなど多様な宿泊施設の立地を促進する補助制度により、府・市町村の連携の下、地域での観光消費の向上を図り、観光産業の振興を促進する。 指標：観光入込客数 目標：9,400万人 実績：8,505万人</p> <p>2 施策の実施状況 立地する市町村からの支援及び推薦を受けた宿泊施設立地事業者を対象に、宿泊施設の建設・改修等に対して助成した。 交付件数 3件 交付額 2,768千円</p> <p>3 執行額 3,227,200円 (うち補助金 2,768,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 府南部地域で開催するサイクリングイベントへの参加者に対するおもてなし事業を実施し、同地域をはじめとする府域への誘客につなげ、地域の活性化を推進する。 指標：「KYOTOロングライド」の参加者数 目標：1,000人 実績：1,073人</p>
		<p>宿泊施設立地促進事業 (観光企画室)</p>		
			<p>サイクルツーリズム推進事業 (観光企画室)</p>	

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等
	円	円		<p>2 施策の実施状況 山城地域への誘客を図るため、「KYOTOロングライド」の参加者に対するおもてなし事業を実施した。 イベント名 第1回KYOTOロングライド in South Around 実施時期 平成30年10月7日 開催コース 嵐山から山城地域一帯を周遊する2種類のコース Aコース 嵐山-山城地域一周約133km Bコース 嵐山-八幡市地域一周約40km 参加者数 1,073人 (Aコース 791人 Bコース 282人) 事業内容 エイドステーション及びゴールにおける地元産品のふるまい等</p> <p>3 執 行 額 2,000,000円 (負担金)</p>
			「TANTANロングライド」開催支援事業 (観光企画室)	<p>1 施策の趣旨等 府北部地域で開催するサイクリングイベントへの参加者に対するおもてなし事業を実施し、府域への誘客につなげ、地域の活性化を推進する。 指標：「TANTANロングライド」の参加者数 目標：1,800人 実績：1,607人</p> <p>2 施策の実施状況 丹後、中丹地域への誘客を図るため、「TANTANロングライド」の参加者に対するおもてなし事業を実施した。 イベント名 海の京都 TANTANロングライド2018 実施時期 平成30年6月2日～3日(前日祭6月2日) 開催コース 宮津市天橋立付近を発着地とする3種類のコース Aコース 中丹・丹後地域一周約190km Bコース 丹後地域一周約100km Cコース 伊根湾遊覧約30km 参加者数 1,607人 (Aコース 391人 Bコース 1,176人 Cコース 40人) 事業内容 府立高校によるジャズ演奏、丹後七姫劇団隊によるステージ公演、エイドステーション及びゴールにおける地元産品のふるまい等</p> <p>3 執 行 額 1,900,000円 (分担金)</p>

			<p>優良宿泊事業推進事業 (観光企画室)</p>	<p>1 施策の趣旨等 一定の基準を満たす安心・安全な住宅宿泊施設を優良施設として認証するとともに、宿泊事業者と地域が連携した観光消費額の拡大につながる取組を支援する。</p> <p>2 施策の実施状況</p> <p>(1) 京都府優良住宅宿泊施設認証制度 地域住民や宿泊者の安心・安全の確保を図るとともに、地域活性化につながる住宅宿泊事業の増加を促進するため、一定の推奨基準をクリアした住宅宿泊施設を、優良な届出住宅として認証してステッカーを交付した。 認証件数 1件</p> <p>(2) 優良宿泊事業地域連携支援事業 地域の活性化と府内への宿泊誘客を図るため、宿泊事業者と地域が連携して行う地域資源を活かした取組を支援した。 交付件数 6件 交付額 674千円</p> <p>3 執行額 1,672,567円 (うち補助金 1,174,000円)</p>								
			<p>観光戦略総合推進本部 戦略検討推進事業 (観光企画室)</p>	<p>1 施策の趣旨等 訪日外国人客4,000万人の目標達成が間近に迫る中、府域に観光客を広く周遊させ、府域での観光消費の拡大を図るため、「観光戦略総合推進本部」を設置し、観光、地域づくりの基本方針を策定する。</p> <p>2 施策の実施状況 近隣自治体、DMO、府内市町村等の観光計画等についてヒアリング調査等を実施のうえ、「京都府観光総合戦略」を策定した。 観光戦略総合推進本部等の開催状況</p> <table data-bbox="1518 1042 1816 1166"> <tr> <td>本部会議</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>幹事会議</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>京都府観光戦略会議</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>インバウンド部会</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>3 執行額 974,160円 (委託料)</p>	本部会議	3回	幹事会議	2	京都府観光戦略会議	2	インバウンド部会	2
本部会議	3回											
幹事会議	2											
京都府観光戦略会議	2											
インバウンド部会	2											

科 目	予 算 現 額	決 算 額	主 要 な 施 策	施 策 の 実 施 状 況 と 成 果 等									
3 消費生活費 1 消費生活費 (P166)	円 67,874,000 (254,864,000)	円 66,820,105 (253,776,916) 決算額の財源 内訳 国庫支出金 61,388,406 一般財源 5,431,699	消費者あんしんサポート事業 (消費生活安全センター)	1 施策の趣旨等 様々な団体と連携した地域での消費者見守り活動の強化や消費生活相談の迅速な解決に向けた市町村相談窓口の支援等により、府民の安心・安全な消費生活を実現する。 <table border="1" data-bbox="1108 399 1769 494"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者被害の救済状況 (被害回復件数)</td> <td>410件</td> <td>277件</td> </tr> <tr> <td>〃 (未然防止件数)</td> <td>300</td> <td>123</td> </tr> </tbody> </table> 2 施策の実施状況 (1) 市町村相談センター支援等事業 ア 市町村等相談窓口の支援 消費生活相談センター・窓口運営支援 26市町村、1事務組合 消費生活行政担当者相談員研修会 9日間 272人 苦情処理研究会 3回 49 イ ネット取引等あんしんチーム事業 解決困難なネット取引等の消費生活相談に対応するため、府・市町村職員及び弁護士等で構成するネット取引等あんしんチームを運営し、弁護士や府相談員等による相談サポートや、あっせん案の提示等により、事案の早期解決を図った。 弁護士による法令解釈や対処法の助言 317件 府相談員による市町村相談員への助言 198 あっせん案提示 2 ウ 休日等消費生活相談事業 架空請求への対応や訪問販売等におけるクーリング・オフの期限が週末にあたること等により、緊急の相談を必要としている消費者が多いことから、京都市と共同して土日・祝日(年末年始除く)に電話相談窓口を設置することで、消費者被害の拡大を防止した。 相談件数 1,276件 (2) 消費者被害防止対策事業 高齢者等の消費者被害の撲滅を図るため、事業者や地域の多様な主体と連携した特殊詐欺等被害ゼロキャラバン等を実施した。 くらしの安心・安全ネットワーク参画団体 225団体 特殊詐欺等被害ゼロキャラバン 5回 1,050人 見守り人材育成研修 5 235 出前講座 63 2,007 メールマガジンの発行 47	指 標	目 標	実 績	消費者被害の救済状況 (被害回復件数)	410件	277件	〃 (未然防止件数)	300	123
指 標	目 標	実 績											
消費者被害の救済状況 (被害回復件数)	410件	277件											
〃 (未然防止件数)	300	123											

			<p>成人前消費者被害防止 緊急対策事業 (消費生活安全センター)</p>	<p>(3) 事業者指導等による取引の適正化推進事業 ア 悪質な事業者への早期警告等により悪質商法の拡大防止を図った。 文書による事業者指導 4件 イ 事業者団体等と連携したコンプライアンス向上のための取組 事業者向けコンプライアンス講習・調査・啓発 9回</p> <p>(4) 消費者教育推進事業 エシカル消費の普及・啓発を通して、消費者市民社会の構築に向けた機運作りを図った。 また、学校や企業等へ出前講座等を行い、消費者教育の受講機会を拡大するとともに、 消費者問題に意識の高い大学生リーダー等の育成を行った。</p> <p>ア エシカル・ラボin京都 実施日 平成31年3月9日 参加人数 206人</p> <p>イ 出前講座 開催回数 258回 参加人数 15,080人</p> <p>3 執行額 64,658,839円 (うち補助金 42,040,000円)</p> <p>1 施策の趣旨等 若者の消費者被害の防止を図る。</p> <p>2 施策の実施状況 成年年齢引下げを見据え、シンポジウム開催による啓発等、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施した。</p> <p>(1) シンポジウム「これからの社会を考える～成年年齢引下げに焦点を当てて～」 実施日 平成30年12月2日 入場者数 400人</p> <p>(2) 高等学校教員向け消費者教育教員講座 実施日 平成30年12月25日 参加人数 45人</p> <p>3 執行額 2,161,266円 (うち委託料 2,000,000円)</p>
--	--	--	---	---

